

# ADDRESS VOICE



VOL.54

2023年2月発行

株式会社アドレス 〒921-8147 金沢市大額1-342-3 《TEL》076-298-8585 《URL》https://www.adrs.co.jp 《E-mail》office@adrs.co.jp

## 早歩きの亀 第8回

### 「9マス思考」に学ぶ

TTL 制作部 亀村

日本代表の活躍に沸いたサッカーワールドカップも記憶に新しいところですが、今年は3月に「ワールド・ベースボール・クラシック (WBC)」が開催されます。現役バリバリの大リーガーが続々と参加を表明し、侍 JAPAN も史上最強の呼び声が高く、どんな野球が繰り広げられるのか、今から楽しみです。

中でも侍 JAPAN の柱として期待されるのが「二刀流」の大谷翔平選手です。個人的には、彼が高校生の時からやっていたという「9マス思考」が印象に残っています。9×9の中心のマスに成し遂げたい最終目標を書き、周囲の8マスに目標達成に必要な要素を、さらにその8つの要素を得るために必要な目標を8つずつ書き込むもので、今でいうバックキャスト思考といえるでしょう。

中でも興味深いのは、目標達成に必要な要素に「運」を挙げていることです。「運」を高めるための目標として「道具を大切に使う」「プラス思考」「本を読む」などを掲げており、日頃の凡事徹底によって運を味方に引き寄せる努力を地道に続けてきたことが今の活躍につながっているといえます。

わが家では今春、娘が小学校に入学します。彼女の将来の夢はここ最近「プリキュア」でしたが、これからいろいろな経験をする中で憧れは目まぐるしく変わっていくことでしょう。どんな目標を掲げたとしても、未来志向で一歩ずつ歩んでいける人になってほしいなと願っていますし、私自身もそうありたいと思っています。

## 代打の送りバント

### 庭のムカゴ

営業部 小池

数年前のある日、何となく庭を眺めていると、山芋のムカゴが自生していることに気が付きました。ムカゴとは、山芋の蔓に実る小指の先ほどの大きさの、山芋の赤ちゃんのようなものです。山芋は、春から秋にかけて伸ばした蔓に晩秋にムカゴを実らせ、それをぼとりと落とします。そこから地面に根を張り、蔓を伸ばして新しい山芋の株ができるのです。

ちなみに、山芋の根茎の太くなったものが自然薯です。土質の悪い庭ではとても自然薯は育ちませんが、ムカゴならば毎年収穫できそうです。ムカゴは塩ゆでにすると風味のあるツマミになるので、欲張りな私はその年からムカゴを食べるのをしばらく我慢し、元手を増やしていく工夫を始めました。

最初の頃はプランターにムカゴを集めて埋め、どんと肥料を与えて増産を目論見ました。しかし、この集約方式はイモムシの格好のえさ場になってしまい失敗続き。近年はムカゴを拾ったあたりに埋め戻す方式を試しています。もともと里山に自生するものですから、自然のままに増やそうという戦略です。

実はこの方式も今のところ満足な収穫はありません。ただ、あるとき、庭のあちこちに山芋の蔓が伸びていくのを眺めていると、それが何とも心落ち着く時間になっていることに気が付きました。心理療法では箱庭療法というものがあるそうですが、どうやら私の場合は庭に里山をつくる庭里山療法で心を癒やしているようです。

## ぷくぷく通信

代表取締役 中山 雅美

限りなく優しい金沢のまちから

半世紀近く前、「金沢大学」がお城の中にあつたころ、人の優しさが「学生さん」を一人前に育ててくれた。飲み屋と雀荘と焼き肉屋は学生街と不可分の存在でした。「学生さん」と呼んで、バカをやる学生を受け入れてくれる、それが伝統も先進も包含する金沢というまちの懐の深さであり、文化だったのだらうと思います。あのころを共に金沢大学で過ごし、今、日本各地に戻っていった若者が、今でも金沢でのシーンを思い出して胸を熱くするのは優しさをもらっていたからでしょうか。

その気骨を受け継ぎ、アドレスは創業以来の拠点をずっとこの金沢に置いて、「テープおこし」のトップランナーであれかしという矜持で日々課題に向き合っています。

生き物である仕事、クライアント様との協調を見つめ直して、このたびラインナップの整理をすることにしました。今、皆さんに必要なものは何でしょうか。ご覧いただければと思います。

